

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4-(3)	今後ともご利用者や家族と共に、地域の方の参加を増やして生きたいと考えている。ホームの運営や取組みを外部の方に理解して頂き、課題などに関する更なるご意見を頂く予定である。	利用者の家族や地域の代表者等との連携	定期的な施設行事などを開催し、家族や地域住民が参加しやすい場を設け、色々な話を聞いた、情報を発信したりする。	12ヶ月
2	11-(7)	今後も法人内での研修会を定期的で開催し、更なるスキルアップに繋がると共に、マニュアルを更新し、各種委員会活動も行っていきたいと考えている。	全職員が一丸となり働きやすい職場環境づくりと情報の共有を図る	毎月開催している主任会議、ケア会議時に情報を得るなどし、日頃の相談や働きやすい職場作りを推進していく。また、職員の意見を聞き必要な内部研修を実施していく。	6ヶ月
3	26-(10)	①今後もアセスメントシートの中に「寝返り」「起き上がり」等のADLの能力を増やしていく予定である。 ②計画の更新時、家族への説明と同意が間に合うように努めていく予定である。	個々の利用者にあったケアの統一	ケア会議において、状況の把握等全職員が情報の共有を図る。	6ヶ月
4	36-(14)	今後も引き続き、方言の使い方や口調を含め、職員個々の言動の振り返りを行い、更なるケアの質の向上に努めていく予定である。	理念の「互いに癒し、癒されながら、その人らしく、穏やかに」を目標	日々のケアの向上に努める。	1ヶ月
5	49-(18)	コロナ禍で以前よりドライブが減ってきている。これからも利用者の馴染みの場所を巡ったり、車の窓を開けてドライブを楽しまれていく予定である。	外出の機会を多くし、天気の良い日は、散歩やドライブを実施する。	隣接の宅老所を利用した模擬喫茶店の実施や、荒川温泉の足湯、またコスモス、あじさい、桜などの花見を実施したり、病院定期受診時などは、本人の希望により、ミニドライブを実施する。	1ヶ月